

芦屋市道路舗装復旧基準

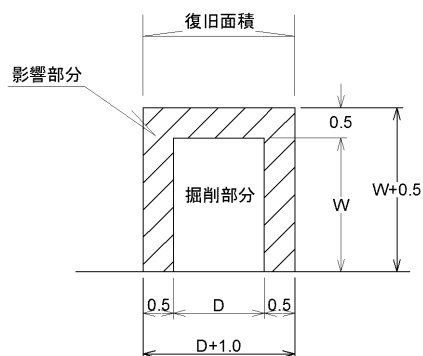
芦屋市道（法定外道路含む）での掘削等を伴う工事を施工した際の舗装復旧範囲や舗装構成について以下のとおり定める。道路占用許可申請を行う際には、この基準を踏まえて申請すること。なお、基準はあくまでも標準的なものを想定しているため、必要に応じて協議及び立会いにより決定する。

1 基本的な考え方

舗装道路の復旧面積は、掘削部分及び影響部分を標準として算定する。

原則、影響部分は掘削部分から50cmとし、舗装構成は原形復旧とする。（図1）

【図1】

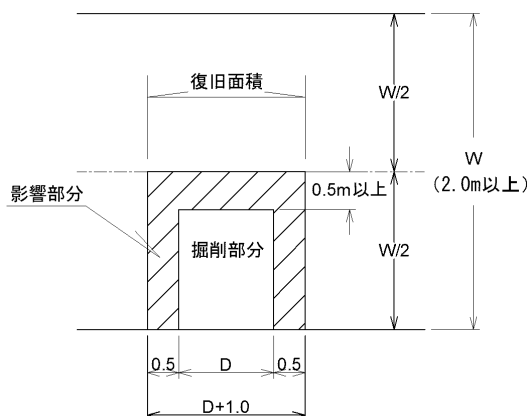


2 車道

(1) 道路幅（アスファルト部分）が2m以上の場合

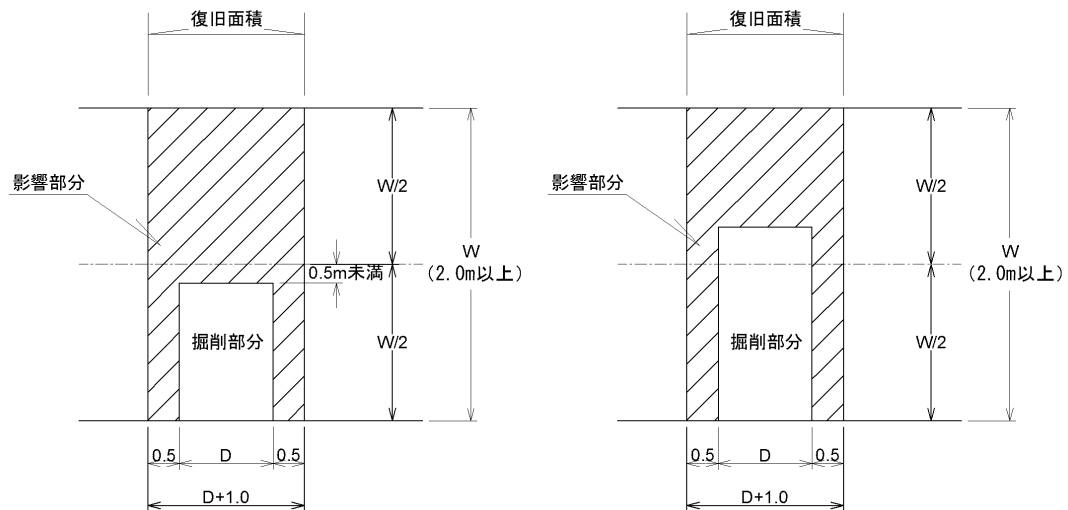
影響部分を含めた復旧面積が半幅以内であれば、半幅までを復旧面積とする。（図2）

【図2】



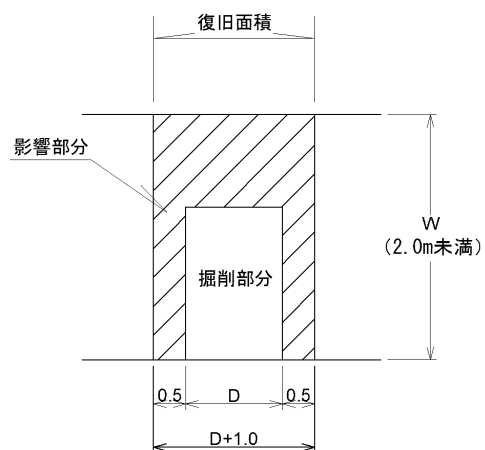
影響部分を含めた復旧面積が半幅を超える場合は、全幅を復旧面積とする。(図3)

【図3】



(2) 道路幅（アスファルト部分）が2 m未満の場合
原則，全幅を復旧面積とする。(図4)

【図4】

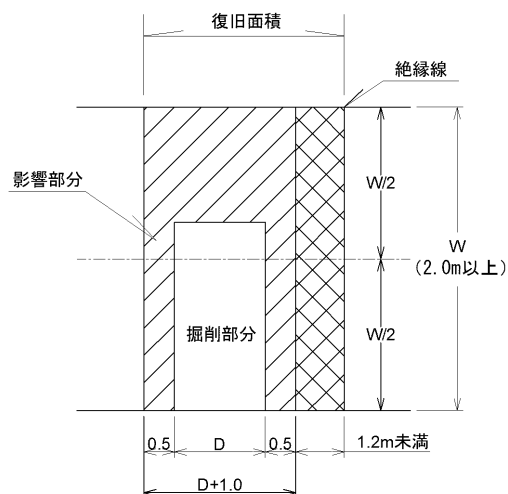


(3) 二車線以上ある道路の場合

原則，車線単位を復旧面積とする。

- (4) 復旧面積が絶縁線（舗装の切れ目や近接舗装部分）まで1.2m未満となる場合には，この部分を復旧面積に含める。（図5）

【図5】



※図5は幅員2.0m以上となっているが，2.0m未満も同様の考え方とする。

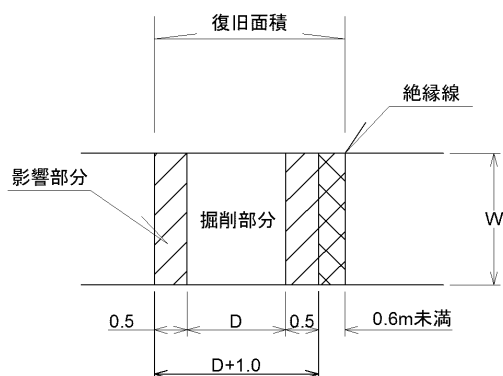
3 歩道

原則，全幅を復旧面積とする。

また，復旧面積が絶縁線（舗装の切れ目や近接舗装部分）まで0.6m未満となる場合には，この部分を復旧面積に含める。（図6）

※インターロッキング舗装等の場合は別途協議すること。

【図6】



4 小規模工事

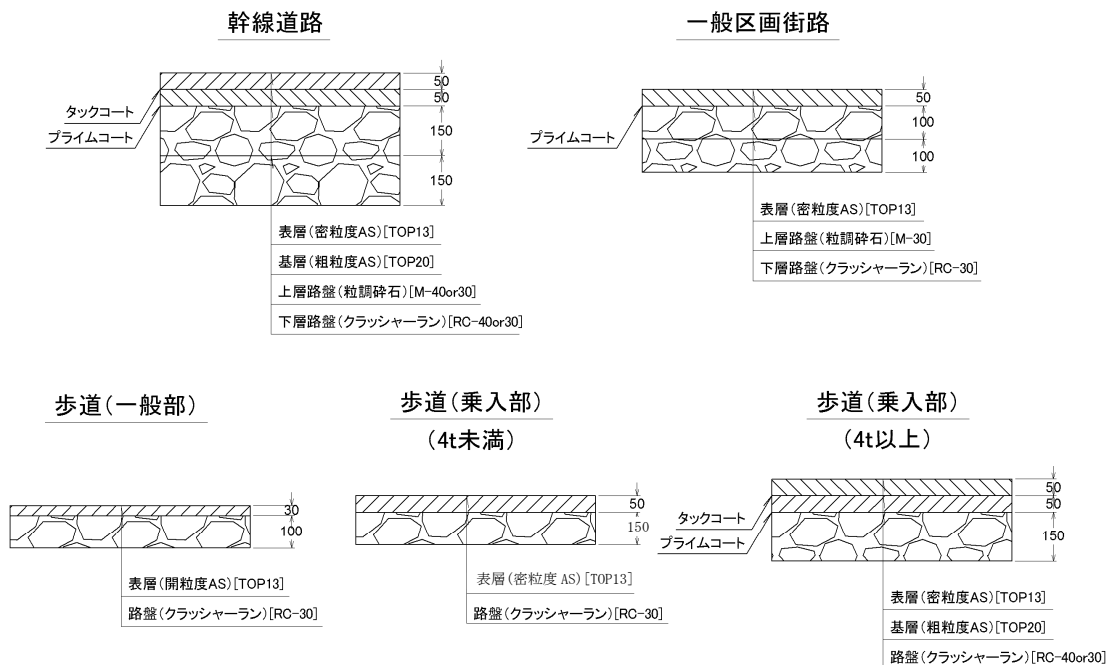
電柱等の建替工事等で、掘削部分が舗装端部から概ね50cm四方位程度の場合や、側溝や境界ブロック等の改修工事で掘削幅が概ね50cm程度の場合は、上記の条件等によらず掘削部分に影響部分50cm含めた範囲を復旧面積とする。小規模工事に該当するかどうかは、その都度協議すること。

5 舗装構成

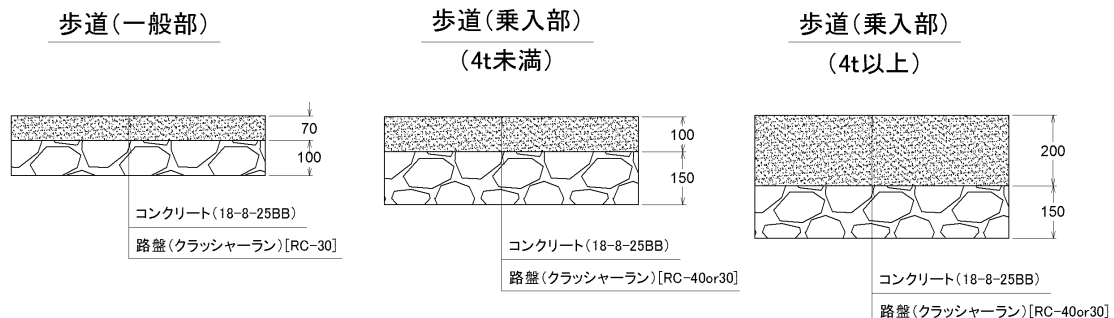
(1) 車道及び歩道の舗装構成については以下を標準とする。(図7)

【図7】

アスファルト舗装

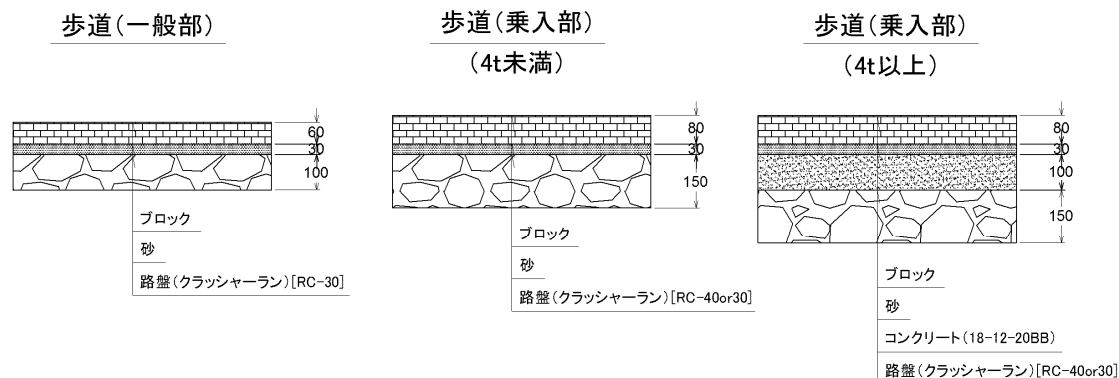


コンクリート舗装



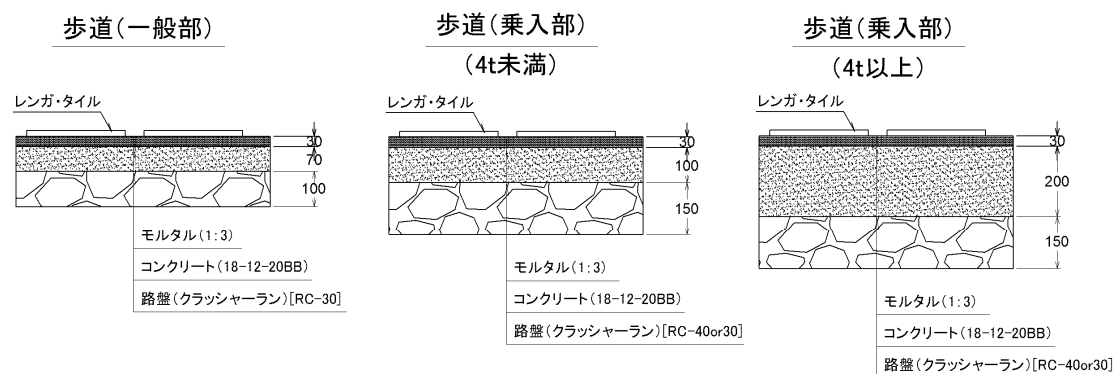
※車道部のコンクリート舗装については、既設の構造により復旧することを原則とする。

インターロッキング・平板ブロック等



※一般部と4t未満の乗入部において、透水性のブロックを使用する場合は、砂と路盤の間に透水性シートを使用すること。

レンガ・タイル等



(2) 特殊な舗装構成である道路については、下記に別紙のとおり示す。

【対象路線】

- ①山手幹線(西地区)
- ②山手幹線(大原地区)
- ③山手幹線(東地区)
- ④市道146号線
- ⑤市道161号線, 市道422号線

・上記によらず、現場状況から特殊な舗装等である場合は、その都度協議を行うこと。

5 その他

- (1) 掘削範囲が大規模である場合や、上記基準等により判断できないような場合については、協議や立会いにより復旧面積や舗装構成を決定する。
- (2) 複数の占有者による同一箇所での掘削工事で、まとめて本復旧を行う場合は、本復旧までの仮復旧の管理について、占有者同士で協議しておくこと。
- (3) 仮復旧後は、目安として2週間から4週間程度で本復旧を行うこと。
- (4) 掘削部以外については、表層及び基層のみの打替えでよい。

担当：芦屋市都市建設部道路・公園課 管理係
0797-38-2062

別紙

特殊舗装箇所図

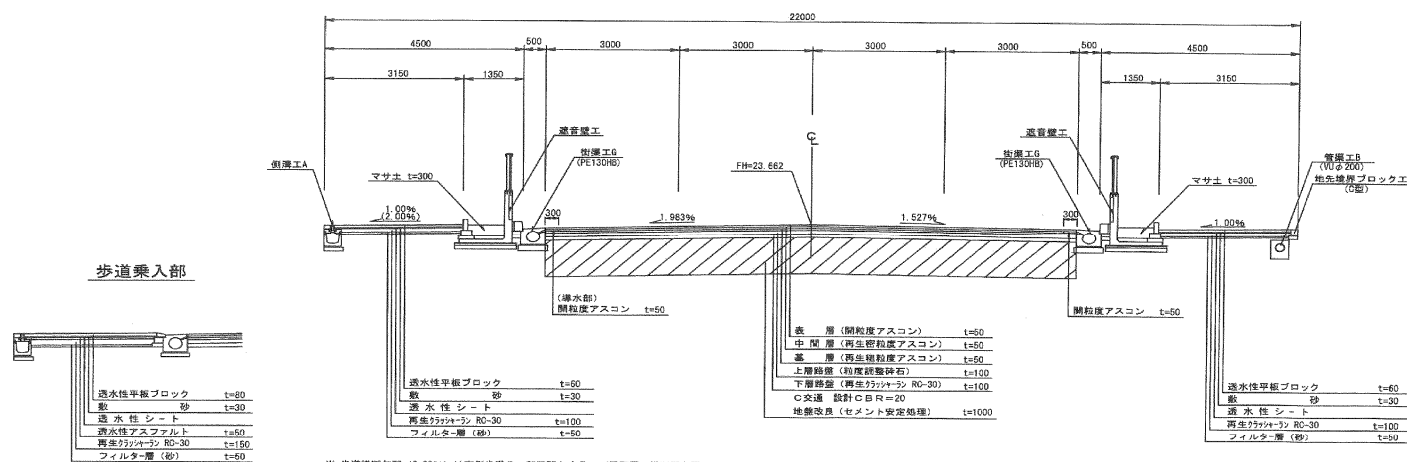


1

標準横断面図（西芦屋町）

NO. 95
GH = 24.24
FH = 23.662

設計条件	
道路名称	山手幹線
道路の区分	第4種第1級
設計速度	V=60km/h
交通区分	C交通
設計C B R	20%
表層：開粒度アスコン	t=5cm
中間層：再生密粒度アスコン	t=5cm
基層：再生粗粒度アスコン	t=5cm
上層路盤：松葉底層砕石	t=10cm
下層路盤：再生リサイクル RC-30	t=10cm
合計	t=35cm
目標TA:23cm = 設計TA:23cm	



※ 歩道横断勾配 (2.00%) は南側歩道の一部区間とする。(平面図・横断面参照)

DL=15.00

路線名称	山手幹線(西工区)
図面名称	標準横断面図(西芦屋町)
尺 度	1:50
図面番号	90 / 122

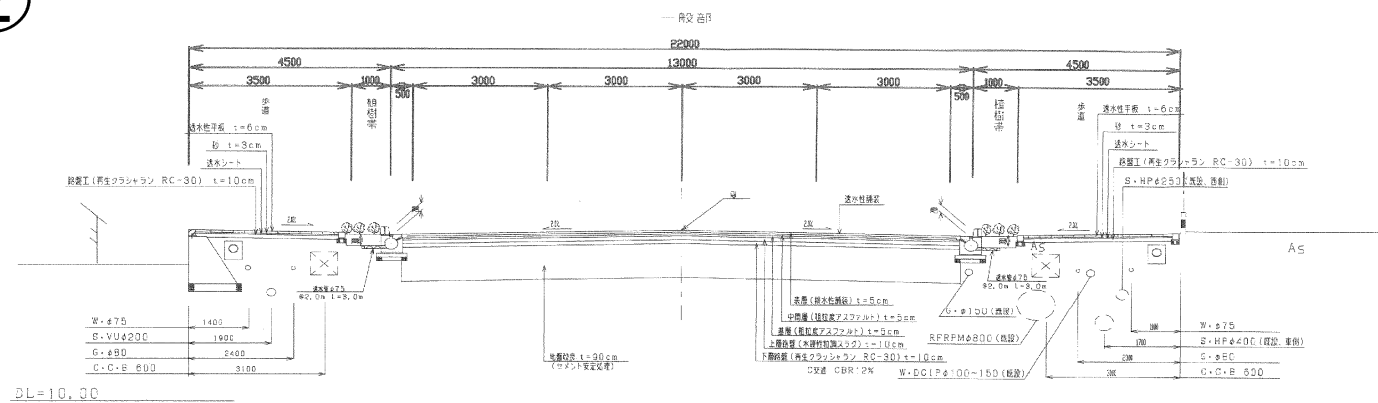
準 横 断 図

S=1:50

標準橫断面図

 $S=1/50$

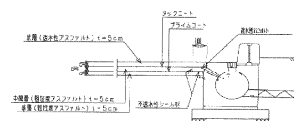
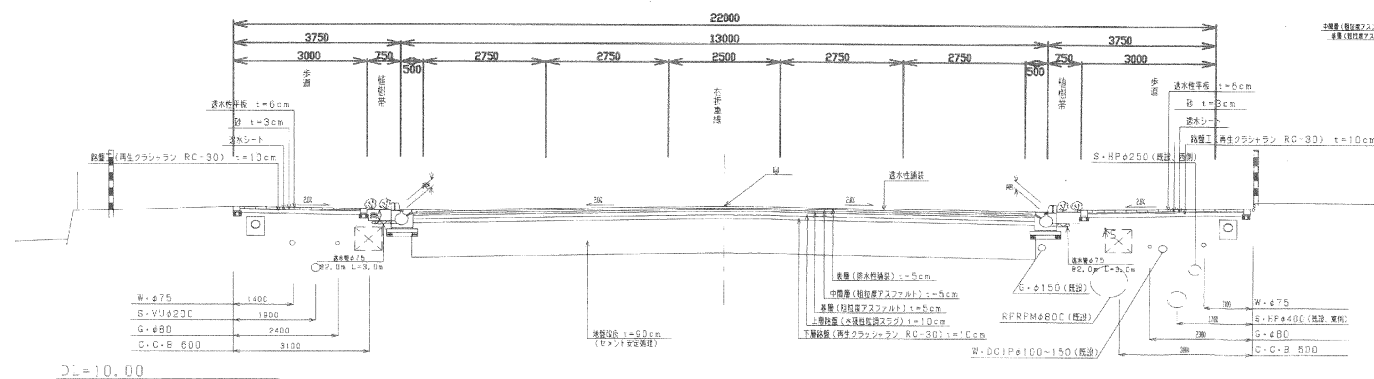
②



端部鋪裝詳細圖

$$S = 1/20$$

交差点部



路線名称	山手幹線(大原地区)
図面名称	標準横断面
尺 度	S=1:50
図面番号	3 / 30

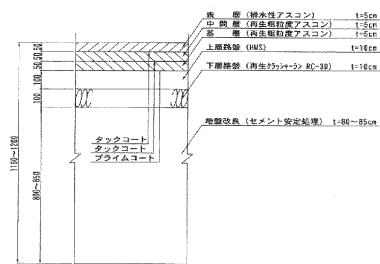
③

山手幹線

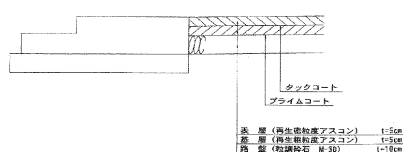
舗装構成図

S=1:20

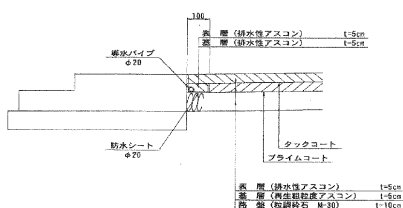
車道舗装A
(本線部)



車道舗装B
(巻込み部)

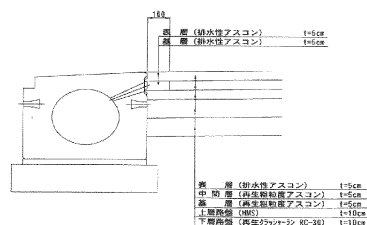


車道舗装C
(巻込み部)

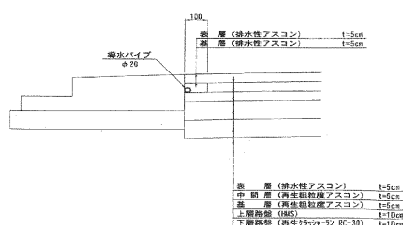


路肩部排水処理

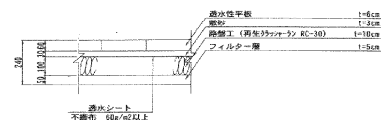
街渠工C.D部



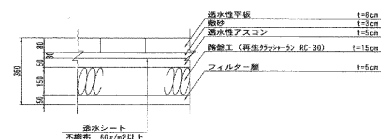
その他



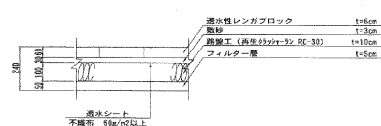
歩道舗装A



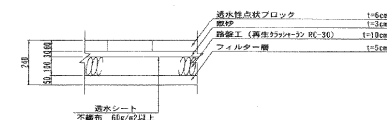
歩道舗装B (兼入)



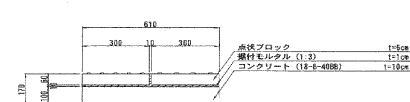
歩道舗装C
(西宮仕様)



点字ブロックA

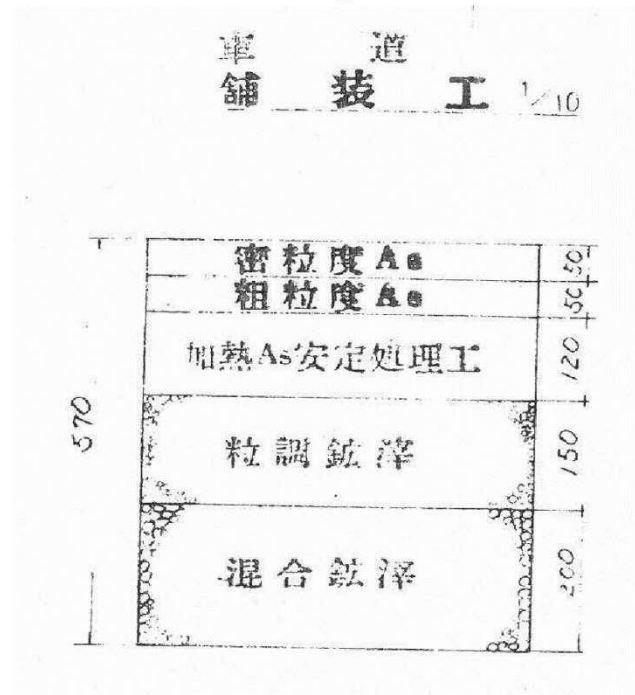


点字ブロックB
(西宮仕様)



路線名称	山手幹線(東工区)
図面名称	舗装構成図
尺 度	1:20
図面番号	30/61

④



⑤

